



後藤英鵬 書 (県三)

第 46 号

発行 県立富士宮北高等学校同窓会 北 嶺 会  
静岡県富士宮市宮北町230 (北高内) 電話 (0544) 27-2533 (代)

編集 北嶺会広報委員会  
印刷 (株)きうちいんさつ

今年度の総会及び懇親会は今までと趣向を変え、皆さんには久しぶりに母校北高に足を運んでいただきたく、北嶺館を会場として行うこととなりました。五月十二日(日)の午前十一時から開催致します。三年間学んだ北高での高校時代に戻ったかのような時間を過ごしていただければ幸いです。

多くの会員皆様のご参加をお待ちしております。

二月二十八日には北嶺会の入会式が行われ、二三九名の新しい会員が入会することとなりました。今まで支援を受けていた側から北高・北高生を支援する側にまわることを力強く宣言を



頑張れ！北高・北高生  
頑張ろう！北嶺会  
北嶺会会長 渡邊 一 敏

し、大変良い入会式でした。その席で平成二十四年度卒業の原紀裕さんに講演をしていただきました。北高では野球部に在籍し、横浜商科大学を卒業後地元J.A富士宮に就職し、現在総務部総務課で活躍されています。近い年齢の方に話をさせていただいたことが新会員にとって身近に感じてもらうことができ、大変好評でした。

四月五日には入学式が行われ、新たに二四三名の北高生が誕生しました。新一年生が実りある三年間を過ごせるよう北嶺会としてサポートしていくことを決意しました。

この頃よく会員の皆さんからお叱りを受けます。もっと北高の体育部を強くしてもらいたいということ。過去の北高の体育部の活躍は目覚ましいものがありました。そのために北高

を目指す中学生が多くいました。何とか体育部の復活を実現できるよう努力していきたいと考えています。

「北高未来応援金」などを通じて皆さんに多くの支援をいただき大変感謝しております。その気持ちに応えるよう北高・北高生に対してあらゆる面で支援していけるよう考え、前に進んでいきたいと考えています。これからもよろしくお願い致します。



〔総会会場〕北高内 北嶺館

## 2019 北嶺会総会 ご 案 内

と き：令和元年5月12日(日)  
と こ：富士宮北高内 北嶺館  
会 費：3,000円

受 付：10時  
総 会：11時  
懇親会：12時

会場が  
学校内のため  
禁酒・禁煙  
となります。

五月一日即位

## 新天皇陛下と富士宮北高

平成三年八月三日、高校総体相撲競技会場となった富士宮北高に、当時の皇太子殿下が来校し、相撲競技をご覧になりました。北高の歴史に記念すべき一日となった。皇太子殿下の行啓を

記念する意味もあり、事前に校内の大掛りな整備が計画され実行された。平成二年度PTA会長であり、平三総体実行委員会委員長でもあった西川氏に、当時の苦勞の一端を語っていただいた。



北高校舎前 皇太子殿下 田神校長 他

## 私にとつての

## 平三総体

昭和三十三年 商業卒  
北嶺会 前会長 西川 恒彦



## 平成二年度

## PTA会長として

平三総体、全国高等学校体育大会の前年、平成二年四月田神耕一先生が校長として赴任し私もPTA会長に就任いたしました。五月のPTA総会后、田神校長先生より「中央道を女生徒の気を引こうと大きな音でバイク



正門と中央並木道

を乗り回す輩がいて困る、門を付けたい」と要望があり「直ぐ付けます」と一つ返事に返し、設計事務所設計と見積りをお願いしスタートいたしました。しかし資金のめどが立たない為、工事は同窓生を総動員して、掘削基礎コンクリート工事・石張り工事・門扉製作工事、に分け設計書通りに作る決断をいたしました。

PTAにも北嶺会（当時北嶺会幹事長）にも資金はなく一千五〇〇万円を目標をたてPTA役員会に募金活動支援を要請し、先輩・同窓生に寄付のお願いに駆け回り日々がつづきました。特に予算の三分の二はアルミ門扉とフェンスでしたから、同期生の東洋エクステリ

ア(株)の専務取締役渡邊誉氏(のち代表取締役)に工場原価で出してくれと頼みこみ最終的に金額寄贈となりました。ご寄付頂いた方々のご芳名は永く後世に伝えたいと正門基礎の石に刻み残しました。

その東西の門のコンクリート工事が終わる頃「平三総体・相撲会場」が母校に決まり、田神先生は皇太子殿下をお迎えするには中央並木道の舗装をやり直したいと三千五百万円の予算申請を静岡県に出しましたが「六月議会で全額否決され困りました」と電話を頂き「どうしたらいいか」との問いに「あとは知事裁定しか方法がありません」と聞き、すぐに私と岡村北嶺会会長と共に時の斎藤滋与史県知事を訪れ事情を説明し、また、進行中の正門に校名の揮毫をお願いし、承知して頂きました。

知事決裁では五、八〇〇万円を付けて頂き、中央道の縁石と校内全ての舗装をやり替える事ができました。

正門と舗装工事が終わり、田神先生から校訓の碑がありませんか「何とか残金六五万円で作れませんか」と提案され三社に見積を依頼しましたが六五万円



## 平成3年8月3日の新聞記事



岳陽新聞 (現・富士山新報)



岳南朝日新聞

### 平三総体 実行委員長として

新学期に入り自宅に北高から封書が届き、平三総体実行委員会委員長に就任の委嘱状が入っ

ておりPTAも北嶺会も委員長の傘下になっていました。

以後静岡県警、機動隊の担当の方々との打合せ、現地視察の案内、部隊の控室、食事の場所等々の打合せがあり、最終は東宮警察の課長が県警部長と見え相撲場東側にフェンスを設置する指示があり、母校最初のフェンスが完成しました。富士宮バイパスの舗装工事、皇太子殿下の通る道路のマンホールの点検など都度私に連絡があり始めて知ることばかりで警護の厳しさに驚きました。

八月三日、皇太子殿下ご来校時の応対については田神先生が行いました。段取り八分で、当日は私のやることはなく一見学者で終わりました。行幸が無事に終わったあと「ずいぶんりっぱな学校ですね」と皇太子殿下が

おっしゃいましたと田神先生からお聞きした時は「望月軍四郎先生に報告しよう」と思い、後日墓参したとき墓前で報告をいたしました。

平三総体に備え、田神校長から八月に宮城総体の相撲会場の運営視察に二・三年生の生徒に視察をさせたいと要望があり、担当先生方を含めバス二台で鳴子に二泊三日で視察に行き、帰りに中尊寺を見てきたのは良い思い出になりました。平成三年に入り子供の卒業とともにPTA会長の任は終わりました。

今振り返ってみると楽しい平三総体でした。そして何より田神校長先生との出会いが私にとつての「平三総体」そのものでした。

おっしゃいましたと田神先生からお聞きした時は「望月軍四郎先生に報告しよう」と思い、後日墓参したとき墓前で報告をいたしました。



平三総体 皇太子殿下行啓記念 校訓碑



アジア大会を振り返ると、一言で言えば実力不足であったなど。そもそもアジア大会に選ばれるとはまったく想定もしていなく、初の海外、国際試合がアジア大会で、メン



〔現在法政大学〕  
社会学部4年

## 竹川倅生選手 棒高跳で アジア大会に出場!!

平成二十七年 度卒

タル面での準備もできていなかった事も思い切った試合展開にできなかった大きな要因だったと思います。

東京オリンピックに向けては、まず本年七月のユニバーシアード(イタリア)、十月の世界選手権(ドーハ)に選出される為に、五m七十一cmの標準記録を突破することが大前提となります。記録的にはあと十一cmですので十分可能性はあると考えています。その先にオリンピックがあるわけです。

在校生の皆さんに一言メッセージがあります。高い目標を設定し、それをクリアするために、その目標にたどり着くための小さな目標を設定することが大事です。階段を一段一段登るように、時には休憩を入れて高い目標に向かってください。皆さんの活躍を期待しています。

# 北嶺会入会式

二月二十八日(木)、二百三十九名の卒業生が北嶺会に入会しました。入会式において生徒代表が入会の挨拶。式の後、記念講演として原紀裕氏(平成二十四年度卒)より、「我が青春」というテーマで記念講演が行われました。

## 【渡辺会長より】

北嶺会入会への歓迎の言葉が贈られました。これを受けて、生徒代表の伏見拓哉さんが入会の挨拶、決意を述べました。以下に全文を掲載します。

## 生徒代表挨拶 伏見拓哉

降り注ぐ日差しは、日ごとに暖かくなり、旅立ちと別れの季節を迎えています。

節を迎えています。

毎日の授業に真剣に取り組んだ日々や、みんなで楽しむことの出来た北嶺祭、野球部としての汗と泥まみれになり、日が暮れるまで仲間と練習に打ち込んだ時間は、いつになっても心の中で輝き、一生忘れることのない、かけがえのない宝物です。私たち二三九名は、二十一世紀に生まれ、そして平成という時代の最後の年に、新たな時代に向けて歩み出します。これまでに、有意義な高校生活を送ることが出来たのもひとえに、先生方のご指導、同窓会の皆様方の数々ご支援の賜物と深く感謝申し上げます。

さて、平成という時代を思い返すと、私たちが生まれる前から自然災害が多く発生する時代もありました。雲仙普賢岳の噴火、阪神淡路大震災、私たちの記憶にもある、東日本大震災、西日本集中豪雨など、災害が発生するたび、多くの命が奪われ、悲しみや苦しみの声が日本全体に響き渡りました。そのような中でも、多くの人たちが復興に向け、力を合わせ乗り越えている姿を、報道を通じて、知ることとなり、自分自身、人と人との絆、共助の精神の大切さを非常に重要に感じていました。

この国は、東京オリンピック、大阪万博、リニア新幹線開

## 記念講演

## 「我が青春」

平成二十四年度卒

原 紀裕氏 (二十四才)



私は、現在富士宮農業協同組合 総務部 総務課に所属しております。原紀裕と言います。私は、小学校一年生でリトル

通など明るい未来が多く待っています。未来に向けて、自分には何が出来るのかを、富士宮北高の卒業という節目に、今一度見つめ直し、大きな目標と夢を抱き、今後も、誠実に努力すること、助け合いの気持ちを持ち続ける事を誓うとともに、今後

平成三十一年二月二十八日

した。今は、何事にも積極的に参加し自分の知識となるよう努めている段階です。自分のこれまでの経験から皆様に伝えたい三つの事があります。

一つ目は、「誰にも負けないものを作る」という事です。それぞれ置かれた環境で、負けない物を作ってください。今持っている趣味や得意な事に磨きをかけてる事も必要です。

二つ目は、「常に最終目的を持つ」という事です。何事も最終の目的・目標を持って取り組んでください。

三つ目は、「仲間を大切にする」という事です。皆さんの人生で、多くの仲間と出会うことができたと思います。学校での仲間・部活動での仲間や違う学校の仲間などたくさんいると思いますが、この高校で出来た仲間は、一生の宝になると思います。自分が壁にぶつかり、相談したい時などにおいて一緒に時を共にした仲間にし話せない事が今後出て来て助けとなります。

少し近い先輩の講演に、卒業生全員が興味深く耳を傾けていました。大変有意義な時間でした。



# 北嶺会総会・懇親会

平成三十年度

平成三十年度五月二十日（日）、平成三十年度の北嶺会総会と懇親会が開催されました。会場はクリスタルホール・パテオンで、総会終了後、当番幹事（昭和五十六年度卒）の尽力による懇親会が盛大に行われました。

## 総 会



会場風景



校長挨拶



会長挨拶



受付風景

## 懇 親 会



## 29 年度会計報告

### 収入の部

入会金	2,884,000
会費	72,000
雑収入	1,264,402
繰越金	178,031
記念事業立入金	1,500,879
合 計	5,899,312

### 支出の部

事業費	2,743,367
運営費	897,626
管理費	419,932
収支剰余金	1,090,387
積立金	700,000
その他	48,000
合 計	5,899,312

## 懇親会を振り返って

### 担当幹事

五十六年度卒 池野 武

平成三十年度総会は五月二十日、パテオンにて開催されました。多くの諸先輩や恩師の方々のご参加により、盛況のうちに終える事が出来ました。

恩師の先生方には、このような機会が無ければ中々会う事も叶わないので、本当に懐かしく意味深いものとなりました。

卒業後は、母校に行く機会はありませんでしたが、娘が

北高にお世話になった事もあり、ここ数年は足を運ぶ事も多くなりました。近年の少子化により生徒数が減っていく中、北高は比較的に安定しているとの事、文武両道を目指す事の出来る北高の特徴ではないかと感じています。

最後に、ご協力頂きました北嶺会役員の皆様に感謝すると共に、新聞記載でお世話になりました各企業様に心より感謝を申し上げ、この度の総会の報告とさせていただきます。



静岡県立富士宮北高校同窓会

北嶺会

北嶺会・同窓会ホームページ

hokureikai.jp

Facebook



静岡県立富士宮北高校同窓会

HOKUREI  
Facebook

関東北嶺会だより

## 第四十五回 親睦会・墓参のお誘い

代表世話人 須藤 哲志

五月二十六日(日)

関東北嶺会にいつも温かいご支援をいただき誠にありがとうございます。

さて、本年も恒例の親睦会及び本校創立者・望月軍四郎先生の青山墓地墓参を本部役員のご参加をいただき開催する運びとなりました。

それぞれの希望を心にいただき関東に來られた同窓生の皆様、この機会にお気軽に出席され故郷を語りませんか。初めて方お一人でもお気軽にご参加ください。

この会は本部からご出席の皆様から母校の現状や将来の展望など、故郷の様々な楽しいお話もお聞できるよい機会であります。

先日ある機会に、望月軍四郎先生が、小田原城近くに、

重厚感ある建物を移築された「静山荘」の実存を知りました。

小田原市役所の説明では偉大な実業家で経済・教育界に多額な寄付をされ母校のことにもふれておりました。現在、年二回市関連主催の見学会以外拝観できませんが、機会ありましたらと思いご紹介いたします。

故郷には会計学者で文部・郵政・通産大臣を歴任された高瀬壮太郎先生（没後53年）も輩出されております。『個人情報保護法で案内状をお送り出来ない場合があります。』

ご面倒ですがお気軽に幹事長まで、お問合せください。詳しい資料をお送り致します。

遠藤幹事長携帯電話

090-1998-5047

## ■青山墓地へ

行きませんか。

今ある自分に感謝し本校創立者・望月軍四郎先生の青山墓地墓参にご一緒に参りませんか。

当日、ご都合等で墓参出来ない方は直接懇親食事会場にお出掛け下さい。

## ○青山墓地墓参（自由参加）

午前十時四十分（雨天決行）

・集合場所：青山墓地管理事務所

住所：港区南青山

二一三十一二十二

## ○親睦食事会

・開場：十一時三十分

・場所：霞が関ビル三十五階

「東海大学会館」

けやきの間

・住所：千代田区霞が関

三一二一五

・電話：03-3581-0121

・最寄駅：地下鉄銀座線虎ノ門駅

十一番出口徒歩八分

※経路複雑 三十六階建

の霞が関ビルを目標

・会費：五千五百円（男）

女性・二十歳以下・

学生三千円

## ■田子浦支部だより

県立二期卒 市川 緑

田子浦支部は今年で二十一年となります。毎年開催している懇親会は、学生時代の思い出話のもとより、地区ならではの会話も弾み和気あいあいとした楽しい会です。懇親会では北嶺会会長にも

出席していただき母校や、北嶺会の現状の話などを聞く事が出来有意義な会となりました。又青春の真只中を歩いてきたあの桜並木は今年も見事な花を咲かせていることでしょう。

最後に、長年事務局を担当された遠藤幹事長が、一身上の都合で四十五回開催を最後

に退任せされることになりご報告いたします。





## 北高だより

## フライドバックでジャンプ』



校長 南 昌明

も合格者が出ました。

就任して三年目になりました。校長の南です。今年は、三段跳びでいうと、ホップ・ステップ・ジャンプの年で、生徒や学校が

大きく飛躍できるように、精一杯努めますので、どうぞよろしくお願いします。また、昨年度も同窓会の皆様には、本校の生徒に対して厚い御支援をいただき誠にありがとうございます。

生徒たちは、その御支援のおかげで、昨年度も様々な場面で活躍してくれました。

進路面では、就職率は早々と一〇〇%となりました。また、進学でも国公立大学の合格者が四名でしたが、有名私大にも普通科だけではなく、商業科から

部活動面では、全国大会に男子ソフトテニス部、相撲部及び陸上競技部の三部が出場し、東海大会には、さらに、柔道部と女子ソフトテニス部が出場しました。また、簿記部の一年生が県大会で個人・団体共に優勝するなど文化部の活躍もあり、幅広く高いレベルでの活動が来ています。

さて、四月に入り、新入生二四三名が合格の喜びとともに入学してまいりました。

今年度は、挑戦するだけでなく、その後のフライドバックを大切に、次への糧にしようということ、生徒たちに取り組ませております。同窓会の皆様も、折に触れ生徒や教職員にフライドバックしていただけると、良い反省になったり、次への励みになったりしますので、どうぞよろしく願います。

## 全商検定三種目以上 1級合格者 20 名 〔平成 30 年度〕



高校3年間で、全国商業高等学校協会主催の検定試験1級取得に挑戦し、三種目以上取得した3年生は、計20名（六種1名、五種5名、四種4名、三種10名）となりました。

6種目取得	遠藤 美波		
5種目取得	飯室 遥奈	杉山 美優	
佐野 晴香	村山 桂	望月 麻里	
4種目取得	齊藤 洸介	中川 華	
	佐野 匠	渡邊 有華	
3種目取得	池本 藍理	界 詞音	
酒井 哲平	藤巻 美唯	渡辺 周	
赤池 勇介	小林 暖生	佐野 萌香	
松下 泰河	渡邊 優惟		

## 富士のふもと 産業教育交流フェア

平成31年2月9日（土）富士のふもと産業教育交流フェアがふじさんめっせで開催されました。本校からは商業科の2年生9名が参加をし、東日本大震災の復興支援として、福島県の商品を販売しました。渡邊同窓会長はじめ多くの同窓会の皆さまにも買い上げいただきありがとうございました。



## 平成三十年度 進学・就職状況報告

## 進学

本年度は、昨年度と比較して県外への進学者が増加しました。進路選択の際、家庭の条件を踏まえた上で、「どこで、何を、何のために、どのように学ぶか」を明確にすることが後悔のない進路選択には必須であります。よりよい選択を目指し、今後とも生徒に寄り添った指導を推進していきたいと思えます。

## 就職

平成三十年度は、就職を希望する生徒が多くなりましたが、ここ数年の景気拡大を背景に企業の採用意欲も高く、本校においても、多くの求人を見ただき、就職を希望する生徒にとっては恵まれた状況でした。入社試験開始後、わずか一ヶ月あまりで就職希望者全員の内定をいただくこともできました。これ

も同窓生の皆様をはじめ多くの方々にご指導をいただいたお陰であるとお心より感謝とお礼を申し上げます。

今年度も、幅広い業種で求人を出ただけよう全職員一丸となって新規開拓も継続して行い、生徒が就職先によりよく適応し、進歩・向上していくことができるよう就職指導に取り組んでまいりますので、引き続きご支援・ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

## 主な合格先

3月31日現在

## ● 国公立大学 4名

・福島大学・都留文科大学・静岡県立大学

## ● 私立大学 66名

・中央大学・法政大学・日本大学・専修大学・東京経済大学・日本体育大学・日本女子体育大学・常葉大学・静岡英和学院大学・神奈川大学・神奈川工科大学・山梨学院大学・愛知産業大学・杏林大学・関東学院大学・近畿大学・実践女子大学・順天堂大学・湘南医療大学・拓殖大学・二松学舎大学・日本文化大学・名古屋外国語大学・明星大学 等

## ● 短期大学 11名

・大月短期大学・静岡県立大学短期大学部・桐朋学園芸術短期大学・常葉大学短期大学部・静岡英和大学短期大学部・日本大学短期大学部・創価女子短期大学・山野美容芸術短期大学

## ● 専門学校 64名

・富士市立看護専門学校・J A静岡するが看護専門学校・静岡県立東部看護専門学校・御殿場看護専門学校・静岡医療センター付属専門学校・富士リハビリテーション専門学校・湘南生命科学技術専門学校・埼玉医療福祉社会看護専門学校・日本大学医学部付属看護専門学校・静岡県美容専門学校・大原公務員医療観光専門学校・高山アドバンスビューティー専門学校・沼津情報ビジネス専門学校・日本工学院八王子専門学校・日本菓子専門学校・パンタンビューティースクール 等学校 他

## 全国総体 出場!!



〔団体戦〕

〔個人戦〕 岡部 孝耶 ペア  
山口 航

〔団体戦〕

## 男子ソフトテニス部

## 部活動報告

## 相撲部

## ● 内定者の科別内訳

商業科	男子	34名	女子	25名
	合計	59名		
普通科	男子	14名	女子	7名
	合計	21名		

## ● 主な就職先

アイエイアイ・アコレ・アマダ・アリエ・アールアンドケー・医療法人顕正会・エリエールプロダクト・大場機工・オカムラ・大宮精機・ケンコーマヨネーズ・小林製作所・コーヨー化成・サンコー防災・シャココ・シンコーラミ工業・新日邦・静岡スバル自動車・社会福祉法人鑑石園・静甲・聖明病院・セコム・高岡塗装・中央電工・テルモ・J R東海・東芝キャリア・トヨタ自動車・小田急西富士ゴルフ・小田急リゾート・ニッピカラーゲン工業・日本軽金属・日本プラスト・日本郵便・パーパス・日立物流中部・富士山本宮浅間大社・富士セラミックス・富士宮信用金庫・富士信用金庫・富士宮通運・富士フィルム静岡・J A富士宮・ホテルニューアカオ・ポリプラスチックス・ミズバラエティー・明電社・明電プラントシステムズ・望月鉄工所・和田歯科・富士宮市役所・海上自衛隊・陸上自衛隊 等

部活動の詳細については宮北ホームページにて  
アドレス <http://www.edu.pref.shizuoka.jp/fujinomiyakita-h/home.nsf/>